

歴史の地、天草に新たな戦いが加わった

NTTジャパンカップ天草大会直前情報

エリートに続いてアジア選手 権出場目指すジュニアも参戦

5月19日(土)、熊本県天草市の天草市民センターで、翌日に開催されるNTTトライアスロンジャパンカップ第2戦・ITUトライアスロンコンチネンタルカップ天草大会の有力選手記者会見が行われた。

出席したのは、女子が忽那静香(トーション・日東紅茶・TEAM KEN'S)、足立真梨子(トーション・日東紅茶・TEAM KEN'S)、ジェニー・クーパー(ニュージーランド)、男子は細田雄一(ウイダー)、杉本宏樹(チームテイケイ)、アンドリュー・ライト(香港・中国)。これにジュニア女子から、蔵本葵(東京ヴェルディ)、平出美雨(チームゴーヤー)、ジュニア男子の古川哲也(チームゴーヤー)、岡



記者会見は、天草市の天草市民センターで行われた。右端は司会の大塚眞一郎JTU事業広報委員長

忽那 静香

(トーション・日東紅茶・TEAM KEN'S)



天草ははじめてだが、おもしろいコースだと思う。実力を出し切れれば優勝できる。石垣島大会は体調が悪く棄権したが、今年2戦目。バイクが苦手だか、長野県で練習してきた。私自身熊本生まれなので、熊本弁で応援を受けるとより頑張れると思う。ワールドカップランキング50位。

ジェニー・クーパー

(ニュージーランド)



このレースはITUポイントを多く獲得して、ニュージーランドのエリート選手として認定されたい。先週行われた中国でのレースに出たが、あまり思うような戦いができなかった。この天草ではぜひ好成績を残したい。ワールドカップランキング248位。

蔵本 葵

(東京ヴェルディ)



3月にタイのエリートレースに出たが、学ぶところが多かった。その後1カ月半、スピードと持久力を付けるための練習を行ってきたので、いまはベストコンディションに近い状態でレースができる。この大会で頑張って、アジア選手権につなげたい。目標は優勝。

2007年度社団法人日本トライアスロン連合(JTU) オフィシャルスポンサー&オフィシャルパートナー



歴史の地、天草に新たな戦いが加わった

NTTジャパンカップ天草大会直前情報

野祐作(三好トライアスロンアカデミー)が参加した。

まず、エリート選手6名から大会にかけの抱負が聞かれた後、熊本県生まれである忽那に質問が集まった。エリート選手のこのレースへの最大の参加理由は、「なるべく多くのITUポイント獲得」だった。

また、今年新設されたジュニア部門は、6月1日(金)に行われるASTCアジアジュニア選手権の出場権のかかるレースとなり、出席のジュニア4名は、そろって「優勝」を目標に上げた。

明日20日(日)は、日本の51.5kmのトライアスロン発祥の地、天草で、二つのエリートレースが行われる。併せて、第8回となる全日本男子エイジ別トライアスロン選手権も開催され、23回目を迎えた天草トライアスロンに華を添える。



後列左から、杉本宏樹、細田雄一、アンドリュー・ライト、ジェニー・クーバー、足立真梨子、忽那静香。前列左から、岡野祐作、古川哲也、平出美雨、蔵本葵

杉本 宏樹

(チームテイケイ)



北京オリンピックを目指すにはワールドカップに出場しなければならない。そこに出るために、コンチネンタルカップがあるので頑張りたい。昨年、この大会で優勝できたことで、自分を含め様々なことが良い方向に変わった。今年もカー杯頑張りたい。ワールドカップランキング142位

アンドリュー・ライト

(香港・中国)



来年以降の北京オリンピックに向けて、多くのITUポイントを獲得したい。明日のレースが、スイムをトップの集団で上がれば、バイクも自ずと最初の集団で戦える。そうすれば、そのままランで逃げ切ることもできると思う。ワールドカップランキング279位。

古川 哲也

(チームゴーヤー)



2週間後のアジア選手権への出場枠を取るために出場する。この冬は、しっかり練習できたので、3種目ともレベルアップしていると思う。来年からのエリートへのカテゴリー変更に向けて、いい走りをしたい。アジア選手権につながるレースがしたい。目標は優勝。

2007年度社団法人日本トライアスロン連合(JTU) オフィシャルスポンサー&オフィシャルパートナー

